

各位

中野区保健所長

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の平成30年第9週(2月26日～3月4日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

記

1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
- ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)
- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第8週)
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第7週・抜粋)

区内定点よりの調査票通信(9週速報)

- ・インフルエンザ簡易検査の結果は、A型60人、B型71人、臨床診断2人、計133人、定点当り13.3人でした(小児科および内科インフルエンザ定点の合計)。
- ・感染性胃腸炎の1歳男児はロタウイルス陽性でした(上鷺宮定点)。

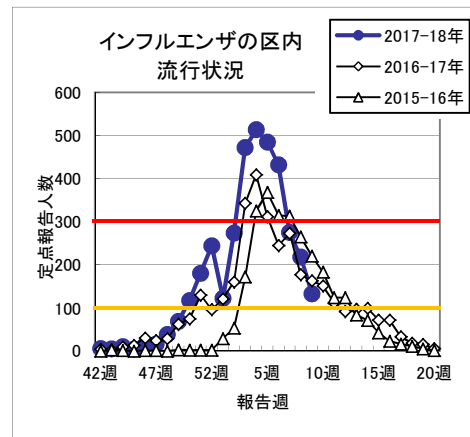
コメント

●区内のインフルエンザ患者報告数は第4週をピークに徐々に減少して来ています(133人、定点当り13.3)が、現在もインフルエンザB型とA型(AH1pdm09、AH3)が同時流行しています。

第10週に入った3月5日、北部地域の保育園からインフルエンザA型による集団感染の報告がありました。

●第8週の都内インフルエンザ定点からの患者報告数は6,963人、定点当り16.82人と前週(21.96人/定点)の76%まで減少しました。

多摩小平(24.91人/定点)、町田市(22.33人/定点)、荒川区(22.00人/定点)をはじめとする28保健所管内で注意報レベルの定点当り患者報告数10人を超えています。

**都内にはインフルエンザ流行警報が発令中です。**

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点報告数はやや多い状態が続いています(23人、定点当り3.8人)。

○今週、2類の全数届出として結核が7人報告されました。

患者さんは10歳代の男性2人と20歳代の男性2人(いずれも無症状病原体保有者)は、高校生と語学留学生の接触者健診による潜在性結核の届出。外に70歳代の男性(腸結核)、80歳代の男性(肺結核、喀痰塗抹陽性)、90歳代の男性(粟粒結核)です。

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

《内容についてのお問い合わせ、感染症情報はこちらへ》
 中野区保健所 保健予防分野 Tel. 3382-6500 Fax. 3382-7765
 e-mail hokenyobo@city.tokyo-nakano.lg.jp

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	5週	6週	7週	8週	9週	2018年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ベスト						
	マールブルグ病						
	ラッサ熱						
二類	急性灰白髄炎						
	結核	3		2	1	7	16
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
	鳥インフルエンザ(H5N1)						
鳥インフルエンザ(H7N9)							
三類	コレラ						
	細菌性赤痢						
	腸管出血性大腸菌感染症						
	腸チフス						
	パラチフス						
四類	E型肝炎						
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎						
	エキノコックス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群(※注)						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発疹チフス						
ポツリヌス症							
マラリア							
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症							
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※注: 病原体がレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	5週	6週	7週	8週	9週	2018年 報告数
五類	アメーバ赤痢						
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)						
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病						
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						
	後天性免疫不全症候群				1		2
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症						
	水痘(入院例に限る)						
	先天性風しん症候群						
	梅毒						4
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
	百日咳						
風しん							
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	5週	6週	7週	8週	9週	2018年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	485	432	275	218	133	2925
小児科	RSウイルス感染症			5			5
	咽頭結膜熱						5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	29	18	33	23	186
	感染性胃腸炎	41	26	39	43	43	409
	水痘	3	9	4	6	2	39
	手足口病					2	6
	伝染性紅斑	1	2	1		1	9
	突発性発疹	4	4	2	2	6	34
	ヘルパンギーナ		1				1
	流行性耳下腺炎	1	1		1	1	8
	不明発疹症		1	1		1	3
MCLS(川崎病)			2			2	
眼科	急性出血性結膜炎						
	流行性角結膜炎			1	1		4
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2